重要保管 本紙では、お買い上げいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

◎型名･型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品は VN750/LG をベースに企画されたモデルです。
本製品に添付のマニュアル等では型名･型番を下記の通り読み替えてください。

	マニュアル等での表記	本 製 品
型　名	VN750/LG	VN750/LG3E
型　番	PC-VN750LG	PC-VN750LG3E

◎本体仕様一覧ついて

添付のマニュアル『準備と設定』－付録－「仕様一覧」－「本体仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

			マニュアルでの記載	本 製 品
型 名			VN750/LG	VN750/LG3E
型 番			PC-VN750LG	PC-VN750LG3E
CPU			AMD Turion™ 64 X2 モバイル･テクノロジ TL-58 (1.90GHz) (AMD PowerNow!™ テクノロジ対応)	モバイル AMD Sempron™ プロセッサ 3600+※4 (2GHz) (AMD PowerNow!™ テクノロジ対応※3)
	キャッシュメモリ	1次	128KB×2	128KB
		2次	512KB×2	256KB
入力装置	キーボード		ワイヤレスキーボード (109 キーレイアウト準拠、ワンタッチスタートボタン付き)	ワイヤレスキーボード ※20 ※21 ※22 (109 キーレイアウト準拠、ワンタッチスタートボタン付き) (はっきりくっきりキーボード)
エネルギー消費効率 (2007 年度省エネ基準達成率)			j 区分 0.0012(AA)	j区分 0.0021(AA)

※ 3：システム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。
※ 4：モバイル AMD Sempron™ プロセッサ 3600+は、動作周波数2.0GHzで動作しておりますが、プロセッサの相対的な性能は、クロック周波数だけではなく、アーキテクチャに基づくさまざまな特長によって決まります。
※20：金属製の机の上などで使用した場合に、動作に影響することがあります。木製の机などの上でのご利用をおすすめします。
※21：キーボードの使用時間は連続使用で約 1000 時間です（ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります）。
※22：使用可能な距離は約3ｍです（ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります）。

◎「スタンバイ レスキュー Lite」について

本製品には、パソコンが正常に起動しなくなったときに、あらかじめコピーしておいたシステムエリアからパソコンを起動することができるアプリケーション、「スタンバイ レスキュー Lite」が搭載されています。

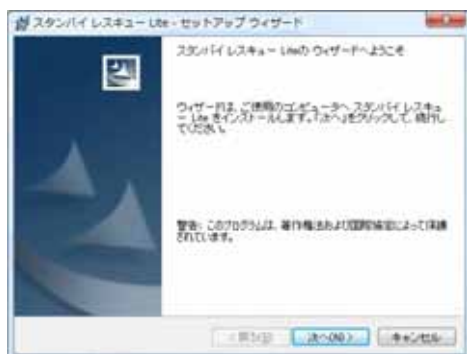
■「スタンバイ レスキュー Lite」のセットアップ

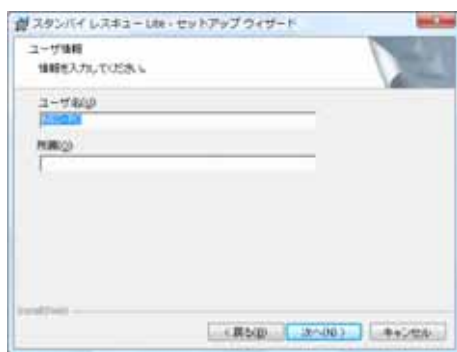
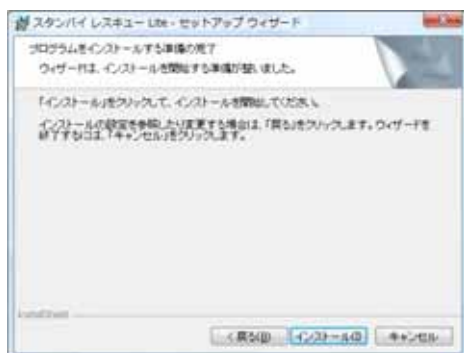
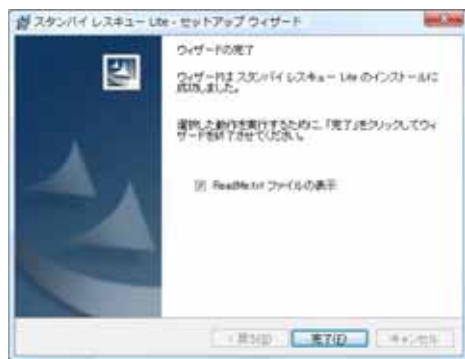
「スタンバイ レスキュー Lite」をお使いになる場合、まずは以下の手順で「スタンバイ レスキュー Lite」をセットアップしてください。

1 デスクトップの「スタンバイ レスキュー Lite のセットアップ」アイコンをダブルクリックする

853-810924-054-A

2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」ボタンをクリックする

3 「スタンバイ レスキュー Lite のウィザードへようこそ」画面で、「次へ」ボタンをクリックする

4 「使用許諾契約」画面で使用許諾書の内容を確認のうえ、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

5 「ユーザ情報」画面で、必要に応じて「ユーザ名」・「所属」を入力し、「次へ」ボタンをクリック

6 「プログラムをインストールする準備の完了」画面で「インストール」ボタンをクリック

7 「ウィザードの完了」画面で、「完了」ボタンをクリック

8 「ReadMe.txt ファイルの表示」にチェックが付いている場合は、「完了」ボタンをクリック後に ReadMe.txt が表示されるので、内容を確認のうえ、画面右上の「×」ボタンをクリック

以上で「スタンバイ レスキュー Lite」のセットアップは完了です。

■「スタンバイ レスキュー Lite」の使用方法

「スタンバイ レスキュー Lite」を使用するには、システムを保護するための領域(スタンバイエリア)にデータのコピー/更新を行う必要があります。以下の手順でスタンバイエリアへのデータのコピー/更新を行ってください(作業時間は出荷時の状態で約1時間)。

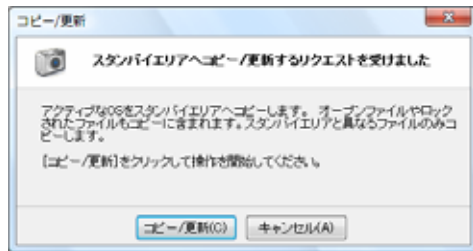
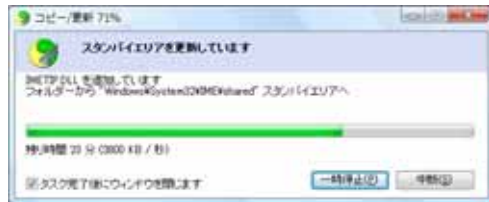
・ご注意

C ドライブには、バックアップを取るデータと同量の空き領域が必要になります。
バックアップに必要な領域は、「操作」をクリックして表示される一覧の中の「使用領域の計算」をクリックすると確認できます。使用領域が足りない場合は、C ドライブの不要なデータを削除してください。
どうしても C ドライブの空き領域を増やせない場合は、「共通アイテム」を設定することで、設定したフォルダ/ファイルをバックアップ対象から外すことができます。ただし、共通アイテムに設定したファイルに障害が起こった場合、共通アイテムのデータはバックアップされていないため復旧の対象にはなりませんのでご注意ください。

1 デスクトップの「スタンバイ レスキュー Lite」アイコンをダブルクリックするか、「スタート」-「すべてのプログラム」-「スタンバイ レスキュー Lite」-「スタンバイ レスキュー Lite」をクリック

2 「はじめに」画面で「はい」をクリック

「はじめに」画面が表示されず、「スタンバイ レスキュー Lite」画面が表示された場合は、「コピー/更新」ボタンを押してください。

3 「スタンバイエリアへコピー/更新するリクエストを受けました」画面で「コピー/更新」ボタンをクリック

「コピー/更新」ボタンを押すと、以下の「スタンバイエリアを更新しています」画面が表示されます。コピー/更新が終了するまでそのまま電源を切らずにお待ちください。

コピー/更新が終了すると、自動的に「スタンバイエリアを更新しています」画面が終了し、「スタンバイ レスキュー Lite」画面の「レスキュー起動日時」、「ボリューム更新日時」が変更されます。

以上でスタンバイエリアのコピー/更新は終了です。

■**スタンバイエリアからの起動**

「スタンバイ レスキュー Lite」のコピー/更新が完了していると、パソコンが正常に起動しなくなったとき、以下の手順でスタンバイエリアから Windows を起動することができます。

・**本機の電源が入っている（Windows が起動している）場合**

「スタンバイ レスキュー Lite」の「操作メニュー」-「今すぐレスキュー起動」をクリックする

・**本機の電源が切れている状態**

パソコンの電源を入れてしばらくして、「スタンバイエリアから起動を行うには F1 キーを押してください」と表示されている間に、キーボードの［F1］キー（ハートマークのキー）を押すと、「スタンバイエリアから起動してもよろしいですか？はい（Y）/いいえ（N）」と表示されるのでキーボードの［Y］キーを押す